



静岡県教育委員会  
教育広報紙

自立し、互に関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

# Eジャーナルしずおか

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3674 FAX 054-221-3571 E-mail kyoui\_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp



令和3年(2021年)  
6月9日  
水曜日  
第236号

静清信用金庫に勤務?

## 民間企業で研修したら、こんな体験できました!

コーディネート?

# ～ 教員人生が変わるかも!?!～

皆さん、民間企業等長期派遣型研修って知っていますか?今回は、令和2年度研修に参加した小泉真由子教諭取材し、どのようなことを体験し、何を学んだのか教えてもらいました。

2点。1点目は小泉教諭の提案・

**信用金庫・学校・  
地域・大学の連携**

研修中での特筆すべき出来事は、

民間企業等長期派遣型研修では、小・中・高・特の教員が製造、販売、報道など、各社に派遣されます。この研修では、民間企業で最新の技術や組織マネジメントを学び、研修後に魅力ある学校づくりに生かす目的があります。小泉教諭は、4月から1年間静清信用金庫に派遣され、人事部業務や経営相談部業務に携わりました。人事部では信用金庫と銀行の違いや給与システムの使い方、ビジネスマナーなど、経営相談部では学校への金融教育や企業への訪問相談業務、各種イベント運営業務などを体験しました。

**静清信用金庫の  
地域密着の業務を体験**



**Challenge!**

派遣先 静清信用金庫  
所属:静岡県立静岡中央高等学校(当時)  
静岡市立清水桜が丘高等学校(現在)

教科:商業科  
小泉 真由子 教諭

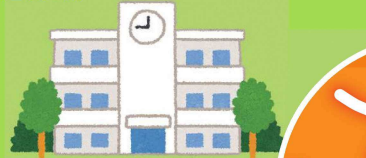
小泉教諭の熱い  
思いのこもった  
インタビュー  
動画はこちら



## 小泉教諭コーディネート

### 静岡商業高等学校

- ・地域に根差した課題研究が、コロナの影響でできない。
- ・信用金庫とのコラボは初めてで、とても魅力的。



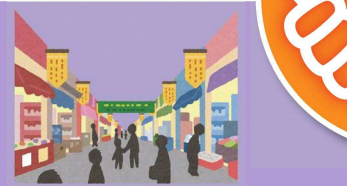
### 静清信用金庫

- ・地域の活性化には、高校生の発想や発信力が必要不可欠。
- ・金庫のノウハウで最適な連携先を選択(駒形通商店街)。



### 駒形通商店街 (コマカツプロジェクト)

- ・地域の活性化には、高校生の発想や発信力が必要不可欠。
- ・身近で最良の学びの場の提供



### 静岡大学地域創造学環

- ・学生の聞く力(住民の声に熱心に耳を傾け、課題を深掘りする力)の育成。
- ・高校生に提供可能なフィールドワークのノウハウ。



コーディネートにより、静清信用金庫を中心に、静岡商業高校、駒形通商店街、静岡大学が繋がったこと(①)。2点目は、静岡商業高校

現に向けて進行中です(②)。



### 高校生が商店街の 活性化プランを提案

の生徒が駒形通商店街を活性化  
するプランを提案する学びが実  
現したことです。

生徒が実際に商店街を歩き、自転車の置き方で商店街の歩道が狭くなってしまうことに気が付きます。そこで生徒は、斜めに線を引くことで、商店街の自転車の置き方が変わり、人通りが快適になるのではないかと提案します。



②生徒主体の4者連携による商店街活性化プラン(歩行スペースの確保) 【教育政策課】

### 未来を育てる仕事

小泉教諭は今回の研修を振り返り、「教員人生を見直す良いきっかけとなった。生徒も地域の一員であり、教員の仕事は地域の未来を創る仲間を育てることだと改めて実感した。教員は、地域や企業の方々など、もつといるいろいろな人の出会いを楽しんで働くことができる」と語り、地域や企業側から視点を変えて学校を見ることで、新たな気付きが得られることを教えてくれました。



子供に寄り添い、思いや考えを理解する

**より良く生きるために主体的に関わり深め合う子の育成**

グローバル化や急速な情報技術の進化による、変化が激しく複雑な社会を生きていく子供たちには、自らの可能性を発揮し、より良い社会と幸福な人生の創り手となる力、すなわち「生きる力」が求められています。昨年度から小学校で完全実施されている新学習指導要領では、この「生



校内研修の様子

**はじめに**

本校は、全ての学年が単級、全校児童が131人という小規模校です。富士山や丹沢山系に囲まれた自然豊かな環境と、温かな地域の人々に支えられ、児童は伸び伸びと育っています。

**子供主体の授業づくり**

授業づくりでは、学習課題の設定に重点を置いています。学習課題は「子供が学びたい」と思っていることや「子供から出た疑問」から生まれた課題、つまり子供の発想が主



生き生きと学習に取り組む児童

「より良く生きるために主体的に関わり深め合う子の育成」を主題として設定し、研修を進めてきました。

**はじめに子供ありき**

はじめに子供ありき。本校での研修で私が学んできたことはこの一言に尽きるのではないのでしょうか。目の前にいる子供たちと一緒に授業を創り出し、子供の成長を喜ぶ。これは教員としての最大の喜びです。これからは授業を通して、子供たちが未来を切り開いていくための手助けをしていきたいと思えます。



筆者

「より良く生きるための資質と能力の育成に重点が置かれています。本校の児童は、穏やかで素直であるという良さを持っている反面、6年間クラス替えがない等、変化に乏しい状況の中で学校生活を送っているという課題もあります。そのため、自分たちで発想したり、進んで考えを伝えたりすることに苦手意識を持っている児童が多くいました。このような状況を踏まえ、子供同士が協働したり対話したりしながら、自らの見方、考え方を再構築し、主体的により良い「解」を求めていけるような授業づくりを行っていただく必要があると考えました。そこで、本校は令和2年度より「より良く生きるために主体的に関わり深め合う子の育成」を主題として設定し、研修を進めてきました。

実践NOTE 469

# 豊かな環境と温かな地域の人々に囲まれ

小山町立成美小学校 教諭 勝又規真

実践NOTE 470

# 「感性」を高める書道の授業を目指して

静岡県立浜松北高等学校 教諭 永井和歌子

## 私が大切にしているもの

「書道」の授業では、生徒の感性を高めることを第一の目標にしています。

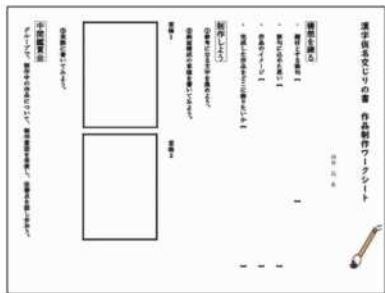
創作の授業では、まず、生徒自身に自らの思いを込めた語句を選びます。そして、どのように表現すればその思いが鑑賞者に伝わるかを考え、表現方法を構想するよう指導しています。生徒たちには、書体や字形、筆遣い、墨量、紙面構成などさまざまな要素について工夫し、試行錯誤しながら作品制作に取り組むよう伝えています。

## ICT機器の活用

授業では、学び合い、試行錯誤する時間を確保すること、効果的にポイントを伝え、イメージをつかませること、その両方が重要になります。特に、後者の指導では、タブレットや実物投影機などを用いて、筆法を示したり、資料を拡大提示したりしています。提示後、生徒は自分なりのイメージや制作のヒントがつかめるためか、一層意欲的に取り組んでいるように思えます。



グループ活動



ワークシート

制作の過程では、グループ内で、自らの作品の表現意図や課題を発表した後、友人と

今後、生徒一人一人がタブレットを持つようになれば、個々に調べ学習に使用したり、作品鑑賞の場面では、チャット機能を用いて意見交換を行ったりすることができるよう



筆者 タブレットを使用した指導



実物投影機を使った指導

ほかに、「書道」と関連がある「日本史」や「古典」などの授業と上手に関連付けて指導することにより、生徒の視野が広がり、学びが深まると感じています。

生徒が、芸術を身近なものと感じ、心豊かに成長していけるよう、今後も支援していきたいと思えます。

## 【静岡県交通基盤部河川砂防局】台風や豪雨から身を守るため防災に関する動画を公開しています

静岡県交通基盤部河川砂防局では、激甚化・頻発化する豪雨災害に対して、ハード・ソフト両面からの防災・減災対策に取り組んでいます。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、防災対策として行う出前講座や訓練をこれまでどおり実施することが厳しい状況でした。このような状況であっても県民の皆さんに風水害や土砂災害の恐ろしさを知っていただき「自らの命は自らが守る」という意識を持っていただきたいと思います。災害の恐ろしさや防災の必要性を伝える動画を作成しました。

公開している動画は、主に小学生ぐらいの子供を対象に、家族と一緒に見てもらい、災害時の具体的な行動について家族や近所の人と話し合ってもらうことを目的に作成しています。個人や家庭での防災対策、小中学校の防災教育や地域の防災研修などに活用してください。

災害を「我がごと」と認識してもらおうこと、気象や防災情報の入手方法を知ってもらうことを目的とした7本の動画を公開しています。

初めに公開した動画は、「災害は来る前にやってくる!」と題して、災害の恐ろしさや防災の必要性について紹介しています。令和元年度の台風19号など、実際の被害の様子を皆さんにご覧いただき、まずは自らの判断で逃げることの重要性を知っていただきたいと思います。

2本目以降に公開した動画では、適切な避難行動を取るための紹介や県が運用するサイボスレーダーを使用して、雨の降り方や川の水位を確認する方法について紹介しています。その他にもハザードマップの使い方や水害リスクを確認するための方法を紹介した動画も公開しています。これからも防災に役立つ情報を配信していきます。

**防災講座①**  
災害は忘れる前にやってくる!

災害リスクを知っていただくため、近年発生している大雨や台風による洪水や土砂災害の様子を紹介しています。自らの判断で逃げることの重要性を伝えています。

動画はこちら

**防災講座②**  
適切な避難行動をとりましょう!

新型コロナウイルス感染症が収束しない中であっても、災害時には危険な場所にいる人は避難することが原則です。いつ、「どこで」避難すべきか紹介しています。

動画はこちら

**防災講座③**  
雨の降り方について知ろう!

大雨が原因による災害が発生する中、雨について知ることには自らの命を守るために大切なことです。雨の降り方やサイボスレーダーを使った雨の情報の入手方法を紹介します。

動画はこちら

**防災講座④**  
ハザードマップって何だろう?

災害に遭わないためにも、事前の備えが大切です。日頃から自宅等の災害リスクや避難場所、避難経路等を確認してみてください。ハザードマップから得られる情報等について紹介しています。

動画はこちら

**防災講座⑤**  
川の水位を知ろう!

豪雨による河川氾濫の被害が多発している中、氾濫が起きる前に川の水位を調べて、早めに避難することが大切です。サイボスレーダーを使った川の水位の調べ方を紹介します。

動画はこちら

**防災講座⑥**  
洪水浸水想定区域図って何だろう?

豪雨の時に、命を守るための避難行動を行うには、自宅などの浸水リスクを日頃から把握しておくことが重要です。洪水浸水想定区域図から得られる情報について紹介しています。

動画はこちら

**防災講座⑦**  
水害リスクを確認してみよう!

命を守るためには、水害リスクを正しく理解することが重要です。静岡県GISを使い、一緒に確認しながら洪水浸水想定区域を把握する方法を紹介しています。

動画はこちら

動画は、県のYouTube公式チャンネルからもご覧いただけます。 [YouTube] <https://www.youtube.com/user/shizuokapref>

教職員には健康診断の受診が義務付けられています。子供たちの学びを支えるためにも、年に1度は自分の体をチェックしましょう。

# あなたの伝えたい思いを 聞かせてください!

## ～「わたしの主張2021」 静岡県大会の作品を募集します!～

日常生活で考えていること、社会や世界に向けた意見、将来の夢や希望などを、中学生らしい発想で発表してください。



**テーマ**

- (1) 社会や世界に向けた意見、将来の夢や希望
- (2) 家庭、学校生活、社会(地域活動)及び身の回りの友達との関わり
- (3) テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など

**応募方法**

学校を通じての応募となります。学校の先生にお問い合わせください。

**静岡県大会**  
9月18日(土)  
静岡県庁で開催

※新型コロナウイルス感染症の影響により、関係者のみの参加(一般観覧なし)とします。また、今後の状況により、中止となる場合があります。開催可否についてはホームページでお知らせします。



たくさんのご応募をお待ちしています!!

問 静岡県教育委員会 社会教育課  
TEL 054-221-3312

ホームページはこちら

## 「やさしい日本語」を知っていますか?

「やさしい日本語」は、難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮した分かりやすい日本語のことです。県では、外国人、子どもや高齢者、障害のある人など、様々な人へのコミュニケーション手段として、普及活用を促進しています。



普及動画  
「話そう、やさしい日本語。」  
「やさしい日本語」の考え方がわかります。

## 「やさしい日本語」は教育現場でも有効

外国人の児童生徒や保護者が、学校からのお知らせをきちんと読んで理解するのは大変です。しかし、全てを多言語に翻訳して発信することはできません。ふりがなをふったり、簡単な言葉に言い換えたり、図や表などで見やすくすると、伝わりやすくなります。「やさしい日本語」の文書は、他の児童にとっても、読みやすいものになります。

「やさしい日本語」の運動会のお知らせ▶

**運動会のお知らせ**

運動会を次のとおり行うので見に来てください。

- 1 日時 2018年6月9日(土曜日)午前9時から
- 2 場所 吉葉小学校の校庭
- 3 その他  
6月9日に給食はありません。弁当をもってきてください。雨がふっているときは教科書と体育着をもってきてください。  
6月9日に運動会ができないときは6月12日にやります。

## 「やさしい日本語」の文書を作るには



「やさしい日本語」の作成には、コツがあります。静岡県が作成した「やさしい日本語の手引き」などを参考に、「やさしい日本語」の文書を作ってみましょう。多文化共生課のホームページでもダウンロードできます。

《「やさしい日本語」のイメージ》  
できるだけ公共機関を使用してご来場ください。  
電車の電車で来てください。

【くらし・環境部県民生活局多文化共生課】

## 静岡県・モンゴル国ドルノゴビ県 友好提携10周年記念 「静岡モンゴル年2021」交流イベント

静岡県とモンゴル・ドルノゴビ県との間で、友好協定が結ばれて今年で10年目を迎えます。県では本年を「静岡モンゴル年2021」とし、県民の皆様が静岡にいながらにして、モンゴル国を身近に感じることのできる、様々な体験イベントを行います。イベントの詳細は県地域外交課ウェブサイトをご覧ください。

静岡モンゴル年 で検索!!

### 6月13日開催 体験イベント「メモリアスリートの世界」

モンゴル国が世界的強豪である「メモリアスリート」を体験しませんか? 第一人者による記憶術の講義や日本とモンゴルのトッププレイヤー対決などをYouTubeで生配信します。世界的スタープレイヤーの記憶術を学ぼう!

(事前申込要)

君は1分で円周率100桁を覚えられるか?

**講師**  
青木 健  
(ブレインスポーツアカデミー代表)

**ゲスト**  
フレブジャブ・エルデネサイハン  
(2015年世界ジュニアチャンピオン)

### 10周年記念シンボルマーク

これまでの交流に参加したドルノゴビ県の高校生達が考えてくれました。富士山の手前にはドルノゴビ県で「希望を叶える山」として知られるハンバヤンズルフ山が描かれ、ラクダの群れが富士山からハンバヤンズルフ山に向かっていきます。煙の昇るゲルは、中に人が集まっている様子を表しています。



今後のイベントは詳細が決まり次第、県地域外交課のウェブサイトでご案内します

問 静岡県地域外交課 TEL 054-221-2572

## ネットはちょっと一休み

# つながりキャンプに出発だあ!

県教育委員会では、ネットやスマホから離れた環境で仲間と一緒に野外活動や生活を共にしながら、カウンセリングや認知行動療法により、ネットの利用を自分でコントロールすることを目的としたキャンプを行います。

大海原へこぎ出せ! カヌー体験

わくわくクラフト

つながる!

仲間 自然

大学生サポーター

カウンセリング/体験活動/宿泊

ミステリーがいっぱい冒険ウォークラリー

さわやか潮風サイクリング

日程 全3回、計6日間 \*下表参照 上記の写真は、昨年度の活動の様子です。

☆3回で1つのプログラム	実施日(令和3年)	内容
プレキャンプ*	9/19(日)~20(月・祝)	野外活動、創作活動、専門家によるカウンセリング、認知行動療法、保護者向け講座
メインキャンプ	10/9(土)~10(日)	
フォローアップキャンプ*	12/4(土)~5(日)	

◎感染拡大状況により、日程・内容を変更する場合があります。

事前説明会(半日) 8/7(土) 活動紹介、レクリエーション等

◎この説明会でキャンプへの参加を決めていただいてもかまいません。

**対象** ネットの利用を見直したい 県内小学校5・6年生、中学生

**定員** 15人(応募多数の場合は選考)

**保護者対象講座** 2回(※実施予定)

**会場** 県立焼津青少年の家

**費用** 3,500円程度(1泊2日)×3回

**対象** 申込書を提出  
・HPよりダウンロードした申込書に必要事項を記入し、郵送、Eメールにて提出  
・9月10日(金)申込切 必着  
・後日、県より参加の可否を連絡します。

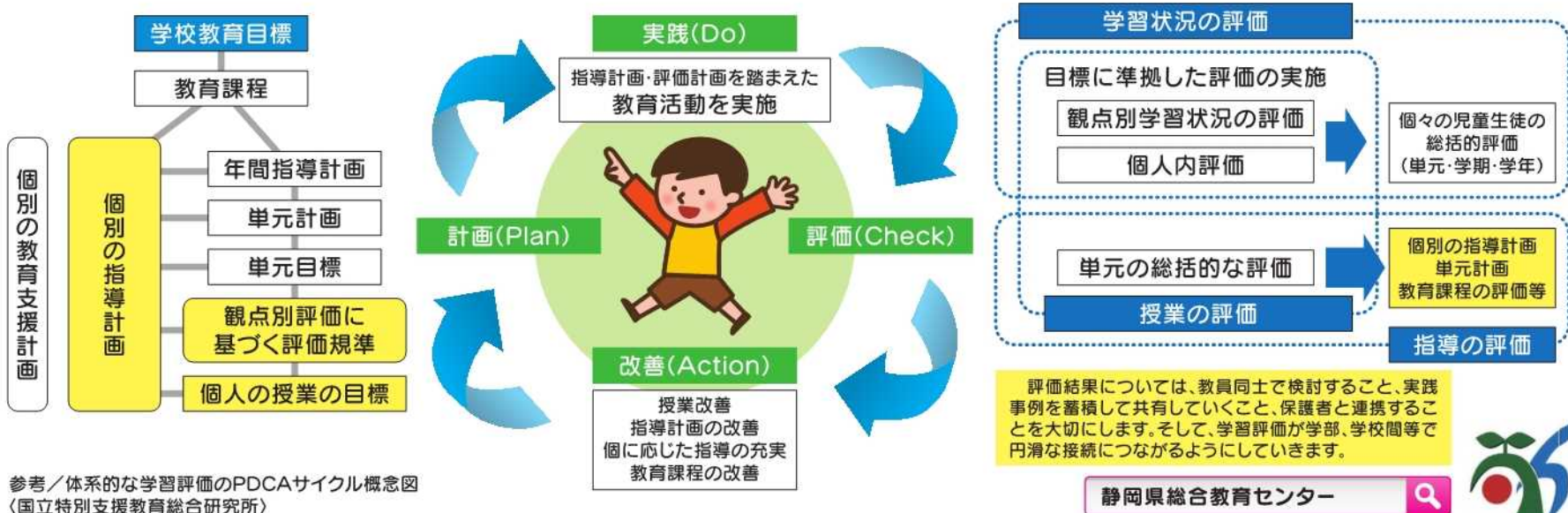
ホームページはこちら

申込先・問合せ先 静岡県教育委員会 社会教育課 青少年指導班  
〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 TEL 054-221-3312  
Eメール kyoui\_shakyo@pref.shizuoka.lg.jp



総合教育センター **特別支援学校における学習評価の充実**

特別支援学校における学習評価の考え方は、基本的に小・中・高等学校の考え方と変わりませんが、児童生徒の障害の状態等を十分理解し、児童生徒一人一人の学習状況を一層丁寧に把握する工夫が求められています。各教科等の指導に当たっては、個別の指導計画に基づいて行われた学習状況や結果を適切に評価し、指導目標や指導内容、指導方法の改善に努め、より効果的な指導ができるようにします。



参考/体系的な学習評価のPDCAサイクル概念図  
(国立特別支援教育総合研究所)

**2021アビリンピック静岡大会とは?**

障害のある方々が日ごろ培った技能を競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々が障害者雇用に対する理解と認識を深め、その雇用の促進を図ることを目的とした大会で、静岡でも地方大会として開催しています。  
特別支援学校からも毎年多くの選手が出場している大会です。  
令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため無観客開催としますので、関係者以外のご来場はお控え願います。

**アビリンピック静岡大会の概要**

**日程・会場** 7/10(土) ▶ マリナート/清水テルサ  
※6/27(日)コンピュータ関連競技のみ ▶ 清水テルサ  
※6/13(日)DTP競技のみ ▶ 静岡デザイン専門学校

**競技種目**

・ワードプロセッサ	・喫茶サービス	・製品パッキング
・データベース	・表計算	・パソコンデータ入力
・オフィスアシスタント	・販売実務	・縫製
・ビルクリーニング	・DTP	・木工

※なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止あるいは開催方法の変更の可能性がります。最新情報はホームページでご確認ください。

問 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構静岡支部  
高齢・障害者業務課  
TEL 054-280-3622

ホームページはこちら

**全ての子供たちに質の高い幼児教育を!**

静岡県幼児教育センターは平成28年の発足以来、今年で6年目を迎えます。県内には幼稚園、認定こども園、保育所、認可外保育施設等多様な施設がありますが、どの子どもも小学校教育に円滑に接続できるように、全ての保育者を対象に保育資料の提供や研修会の開催をしています。

**専門的課題に対応する保育資料揃っています**

- 園内研修充実のために  
保育プロセスの質「リフレクションシート」
- 特別な支援が必要な幼児のための  
インクルーシブ保育資料(近日掲載予定)
- 0歳から2歳児までの乳幼児のための  
乳幼児保育の手引き「あそぼ」(R3.4月配信開始)
- 幼小の円滑な接続のために  
静岡県版幼小接続モデルカリキュラム  
(事例や参考資料を追加しました。)

その他にもたくさんあります。  
また、センターだより「わっ!びよん通信」にも豊富な情報を掲載しています。  
就学前教育情報発信サイトをぜひご覧ください。

**当センターの研修会はどなたでも参加できます**

本年度実施する研修は以下の通りです。

- ・インクルーシブ保育研修① …… 6月25日(金)
- ・インクルーシブ保育研修② …… 9月 3日(金)
- ・子育ての協働デザイン研修 …… 7月19日(月)
- ・幼小接続期の教育・保育研修 …… 10月18日(月)
- ・保育者のためのマネジメント研修 …… 10月26日(火)

申し込みは下記コードからお願いします。定員になり次第締め切ります。例年希望者が多いので、希望する方は早めに申し込んでください。

静岡県就学前教育情報発信サイト

静岡県幼児教育センター

**静岡県幼児教育推進  
マスコットキャラクター  
わっ!びよん**

「わ」は、幼児教育施設と小学校が連携して作り出す「和」と「輪」をイメージしています。「びよん」はどの子どもも小学校への段差をびよんと飛び越えられるようにという願いが込められています。「わっ!びよん」は申請すれば使用することができます。詳しくは当センターにお問い合わせください。

**静岡県委託事業 令和3年度 静岡県介護サポーター育成事業** 広告

**介護の入門研修を実施しています**

**就職、社会貢献、介護を学べる3日間の研修です**

介護事業所の介護職員は、介護業務と介護周辺業務を行っていますが、業務負担が重く、介護周辺業務を担ってくれるサポーターが必要です。介護の仕事は初めてという方も、「介護に関する入門的研修」で介護の基礎を学べます。

運営:株式会社東海道シグマ 介護事業部  
〒420-0857 静岡市葵区御幸町8-1 JADEビル6F

お気軽にお問合せください  
**TEL: 054-255-4259** 受付時間:平日9:30~17:30

**参加無料** どなたでも参加できます。